

THE IEC TIMES

Special Edition: Report on Summer Program, MAHOROBA

JULY 8—JULY 18, 2018

“TRADITIONAL + MODERN JAPANESE CULTURE”

サマープログラム第一弾「MAHOROBA」(英語プログラム)に18名の留学生が参加！



↑2018年度参加メンバー。プログラムを通して国を超えた友情を育みました。



Schedule

- ・東大寺見学(7/10)
- ・ならまち・興福寺見学(7/11)
- ・書道体験(7/12)
- ・能楽部「観世会」との交流(7/12)
- ・ホームステイ体験(7/13~15)
- ・法隆寺・唐招提寺へのフィールドトリップ(7/16)
- ・奈良の文化・歴史、現代日本文化についての講義(7/9~13)
- ・奈良女生との交流(7/9~17)
- ・最終プレゼンテーション(7/17)

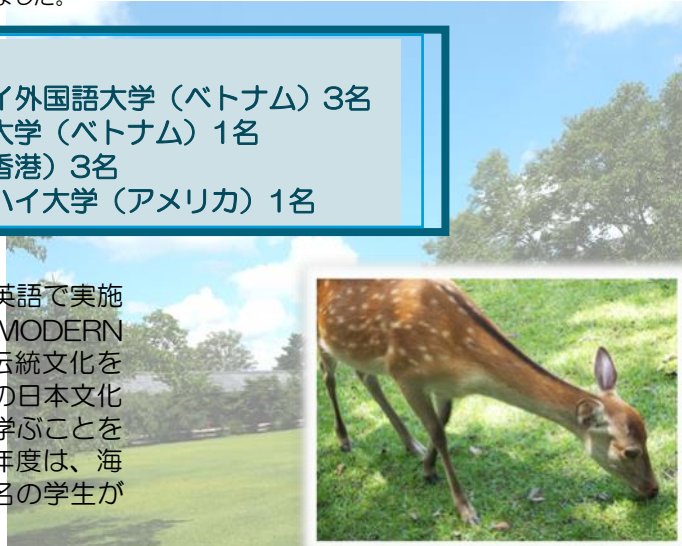
Students from...

東海大学(台湾)4名、ベトナム国家大学ハノイ外国語大学(ベトナム)3名
ルーヴェン大学(ベルギー)3名、ハノイ貿易大学(ベトナム)1名
ソウル大学(韓国)1名、香港シティー大学(香港)3名
スキッドモアカレッジ(アメリカ)2名、リーハイ大学(アメリカ)1名

第一弾のMAHOROBAプログラムは、全プログラムを英語で実施しました。2018年度のテーマは、“TRADITIONAL+MODERN JAPANESE CULTURE”、古都・奈良において日本の伝統文化を学ぶと同時に、アニメ・漫画などに代表されるような現代の日本文化についても学習し、伝統文化と現代文化の両面から日本を学ぶことを目的として、計11日間のプログラムを実施しました。今年度は、海外協定校だけでなく、非協定校からも学生を迎え、計18名の学生が参加しました。

講義では、アニメ・漫画・温泉文化・音楽・奈良の歴史と文化など多岐にわたるテーマについて、奈良女子大学教授を始め、奈良県外国人支援センターの国際交流員や、ボランティアガイドの方々から講義を受け、学習する機会を得ました。また、東大寺・興福寺・法隆寺・唐招提寺など、奈良が有する世界遺産を実際に訪れ、実際の体験を通して奈良への理解を深めました。

奈良女子大学の学生とも、様々なイベントを企画して交流を深めました。共に食事に行ったり、買い物に行ったりして、留学生だけでなく奈良女子大学の学生にとっても国際交流の貴重な機会となりました。また、能楽部「観世会」のみなさんに、能楽のデモンストレーションを披露していただく機会を設け、奈良に縁の深い能楽を直に体験することができました。



Highlights of MAHOROBA

Visit to World Heritage Sites in Nara

東大寺・興福寺・ならまちの見学をしました。東大寺ではガイドの説明のもとで大仏建立の歴史を学びながら、南大門の金剛力士像や大仏殿の盧舎那仏を見学し、その荘厳な佇まいに圧倒された様子でした。興福寺では、国宝館を見学し、阿修羅像をはじめとする国宝の数々を実際に見て学習しました。日本文化に造詣の深い留学生が多く、持参した御朱印帳に御朱印を書いてもらう姿も見られました。

<留学生の感想>

- I enjoyed the trip to Kofukuji-temple the most as I can experience another novel perspective of temples.
- I love all the history story of these trips.

Field Trip to Horyu-ji and Toshodaiji

フィールドトリップでは、法隆寺と唐招提寺を訪れました。事前に、「法隆寺」「夢殿」「唐招提寺」「鑑真」というキーワードを元にグループごとに調べ学習をし、知識を共有しました。また、漫画に関する講義においても、法隆寺が登場するものを扱い、訪問前にしっかりと知識を入れてからフィールドトリップに臨みました。ガイドの説明を受けながら参拝し、法隆寺では最古の木造建築の美しさに感動し、唐招提寺では唐の都から来日した鑑真の歴史を学習したり、現存している当時の宝物を熱心に見たりして、古都奈良の魅力を味わいました。下調べをしてから実際に訪問することで体験の価値が高まり、感動もひとしおだったようです。



<留学生の感想>

- The two female guides are amazing!
- All of the Field Trips were interesting and very informative.

↑(左)ガイドの説明に熱心に耳を傾ける留学生 (右)昼食は名物柿うどんに舌鼓を打ちました



Homestay

7月13日(金)～15日(日)

にかけてホームステイ体験をしました。大阪を訪れたり水族館やお祭りに連れていってもらったり、充実した週末を過ごしました。何よりも、日本の家庭生活を実際に体験することができ、自分の文化との違い(寝具、畳の部屋、お風呂など)に気づくことができ、文化理解を深められたようです。ホストファミリーのみなさまにも非常に温かく迎え入れてもらい、まるで本当の家族のように接していただきました。本当にありがとうございました。

Discussion with a foreigner who lives in Nara

奈良県外国人支援センターの国際交流員と、「奈良に住む/奈良を訪れる外国人」としての視点から、奈良の良いところや外国に住むことの困難について意見を交わしました。また、派遣員の方から奈良の穴場観光スポットや外国人観光客に人気の場所などを教えてもらうこともでき、参加者たちにとって非常に有益だったようです。

→国際交流員との意見交換の様子



Final Presentation

最終日には、グループごとにプレゼンテーションを行いました。“What is JAPANESE culture?”をテーマとし、グループごとに与えられたテーマ(アニメ、仏教、音楽、観光、日本の家庭生活)に沿ってこのプログラムで学んだことや経験したことと自国の文化との対比から「日本文化とは」を定義しました。各グループとも、趣向を凝らしたプレゼンテーションを準備し、参加者全員で気づきを共有しました。



Comments from Participants

- Thank you for organizing such a meaningful program. I would definitely recommend the program to my friend and classmates.
- Thank you for this amazing experience! I have learned a lot of new and interesting things!
- Nara is truly a Mahoroba which I'd love to pay a second visit.
- I really am so sad to leave here. I had so much great time here! Thank you for your kindness and helpful information always!
- I really like this program and I want to redo it again.

Messages to Host Family!

- I enjoyed fully the life with my host family. They taught me a lot about Japanese cultures and I told them stories about my country. We had a lot of fun together.
- I had a good time in homestay. They are just like my family.
- I think this experience is very precious to me. I have learned the Japanese daily life from my homestay family. I have a happy time with them.
- It was such a wonderful experience as I have tried many things for the first time of my life. My host family are so friendly that I believe we had a nice time together.

国際交流センター通信 特別版

サマープログラム「万葉」(日本語)の様子をご紹介!

2018年7月27日(金)～8月8日(水)

サマープログラム第二弾「万葉」を実施しました。海外協定大学の、東呉大学(台湾)から3名、東海大学(台湾)から2名、ベトナム国家大学ハノイ外国語大学(ベトナム)から2名、トリアー大学(ドイツ)から3名、ルーヴェン大学(ベルギー)から2名の計5大学12名の留学生が奈良を訪れ、日本の歴史・文化・伝統を学びました!



プログラム内容

- ならまち周辺散策(7/31)
- 書道体験(8/1)
- 平城宮跡見学(8/1)
- 東大寺・興福寺参拝(8/2)
- NWU競技かるた部との交流会(8/2)
- ホームステイ体験(8/3～5)
- 燈花会ボランティア(8/5)
- 川上村へのフィールドトリップ(8/6)
- 講義：奈良の歴史、温泉文化、万葉集、日本語言語学、妖怪
(7/30～8/3)



(左)平城宮跡にて。遣唐使の船に乗せてもらいました。

(右)学内での講義の様子。講師の先生の説明に熱心に耳を傾けていました。

第二弾の「万葉」プログラムは、海外協定校から、日本語を学んでいる生徒たちを招き、全行程を日本語で実施しました。留学生たちはみな流暢な日本語を操り、訪問先のガイドの説明をしっかりと理解し、また奈良女子大学の学生と日本語でコミュニケーションを図りました。日本語だけでなく、日本文化にも造詣が深い学生が多く、プログラム中の講義では非常に細かい内容の質問が飛び交いました。また、留学生はそれぞれの母語に加え、英語と日本語に対する知識も持っているため、本学教授からの日本語言語学の授業においては、自分の知っている言語間での比較もすることができ、言語学の視点から日本語を見つめることで、より一層理解を深めることができましたようです。

この「万葉」プログラムでは、日本最古の和歌集である「万葉集」についての講義や、本学競技かるた部との交流活動を通して、和歌や古典に対する理解を深める機会を得ることができました。また、平城宮跡を訪問し、古都奈良の在り方と日本の歴史における立ち位置を学習することもできました。

例年にない暑さの影響で、フィールドトリップなど屋外の活動は予想以上に負荷がかかるものとなりましたが、留学生たちは自身の体調をよく管理しながら、全てのプログラムに意欲的に参加しました。

留学生の感想

- I enjoyed the program very much. It was a perfect mixture of traditional experiences and modern culture. The students, the staff, the host family and the other participants were extremely friendly and caring. I will definitely recommend the program to other students at my university. It really was a great experience.
- たくさんたいけんしました。ほんとうにたのしかったです。ありがとうございました。
- 二週間のプログラムは本当に楽しかった。日本の歴史、文化に関する知識がいっぱい分かりました。授業だけでなく、自分も観光できます。そして寮もとても便利です。先生たちは本当に親切、やさしいです。機会があったら、本当にもう一度奈良女子大学へ来たい。皆に感謝したい。

奈良女子大学 国際交流センター
NEWS LETTER特別版 2018年10月発行
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
TEL: 0742-20-3736 Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp

第二弾「万葉」プログラムの様子をご紹介

ならまち・平城宮跡見学

奈良町資料館では、館長から奈良町資料館に収められている資料や展示品の数々を説明していただきました。ならまちという地区の歴史や、町がどのように移り変わってきたかなどを丁寧にそして面白く説明していただき、留学生も興味深そうに聞き入っていました。また、平城宮跡を訪問し、「いざない館」を見学しました。始まりの都である奈良の様子や仕組み、人々の暮らしや当時の建造物など、様々な展示が並び、ガイドの説明を聞きながら興味深く見学しました。特に、釘を使わずに建築された当時の建造物の作り方を体験できるコーナーでは、留学生が知恵を出し合って模型の組み立てを実際に体験しました。当時の人々の身分に合わせた食事の再現や、朱雀門の復元模型など、非常に分かりやすく迫力のある展示から、多くのことを学びました。

書道体験

書道体験では、先生のご指導のもと、各自好きな漢字を半紙に書きました。「愛」「奈良」「日本」「平和」などの文字を、先生のお手本に倣って一文字ずつ真剣な手つきで書き上げました。先生が書いてくださった「和顔愛語」という言葉も、留学生たちの心に残ったようです。



留学生×奈良女生 交流活動

奈良女子大学生と、燈花会のボランティア活動に参加しました。暑い中でしたが、キャンドルを設置しひとつひとつに灯りをともしました。暗くなった奈良公園一帯に、キャンドルの灯りが一斉にともる様子は非常に幻想的で美しく、留学生はもちろんのこと、奈良女子大学の学生にとっても貴重な経験となりました。また、競技かるた部の活動見学も行いました。「かるた」には初めて触れた留学生ばかりで、非常に興味深かったようです。



(上)平城宮跡での見学の様子と釘を使わない当時の建造物の組み立て方の体験

(下)奈良町資料館前で記念撮影

川上村フィールドトリップ

訪問前に、川上村についての下調べを行い、知識を得てから実際に訪問しました。訪問当日は、まず「地域おこし協力隊」の体験プログラム「エコツアー」で大滝ダム内をカヌーで周りました。豊かな森に囲まれた美しいダム内で、景観を楽しみながら貴重な経験をしました。その後、「森と水の源流館」を見学し、豊かな自然とそれを守る取り組みの歴史や、昔の生活用具などの詳しい解説を聞きました。留学生たちは川上村の豊かな自然と文化の魅力を直に体験することができ、水を大切にすることの意味と、そのための努力について学びました。



<留学生の感想>

- ・景色がきれいで、カヤック楽しかったです。環境の保護はとても大切にしなくては行けませんから、今日から地球を守ることをしようと思います。
- ・山はとても綺麗で、見るだけで心も綺麗になった。

ホームステイ体験

8月3日(金)～5日(日)にかけて、ホームステイをし、日本の生活を体験しました。京都の宇治に連れていってもらったり、日本食をふるまってもらったり、カラオケや花火をしたりと、各家庭で心を尽くした計画を立ててくださったようです。留学生全員がホームステイ体験に大満足し、「二泊三日では短すぎてお別れが寂しかった」という声がたくさん聞かれました。ホームステイ前には緊張した様子だった留学生が、これほど満足し、別れを惜しんで帰寮してきたのも、全てホストファミリーのみなさんの温かいもてなしのおかげです。ありがとうございました！

<ホストファミリーのみなさんへ>

- ・皆さんはすごくやさしくて、しんせつにしてくださいました。日本文化について説明してくれました。
- ・Home stayの家族はとても親切な人です。週末皆一緒にファームへ行きました。私は肉が好きで、たくさんの肉を作ってくれました。子供もとても可愛い。この二日間はとても楽しかった。
- ・趣味とが共通点が多いですから、楽しかったです。